

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 岐阜市立島小学校
 種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 所在地 〒502-0911
 岐阜県岐阜市北島7-6-12
 E-mail gisyo12@shima-e.gifu-gif.ed.jp
 Website <http://cms.gifu-gif.ed.jp/shima-e/>
 児童生徒数 男子341名 女子309名 合計650名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

《本年度の活動》

(1) 枝豆活動

地域の農家の協力を得て、全校児童で枝豆の栽培活動を行い、自分たちで育てた枝豆をバザーで販売しました。その収益金を生きたお金としてユネスコに寄付しました。

4月に地元の農協青壮年部の方々の協力により、岐阜市の島地区の特産物である枝豆の種まきを行い、学校近くの畑へ移植しました。3年生は社会科の学習で枝豆作りの様子を見学しました。

7月に全校児童で枝豆の収穫体験を行い、3年生以上がさやをもぎ取る作業をしました。4年生が枝豆を計量し、販売用の袋詰め作業をしました。その日の午後2年生生活科の活動で、学校で地域の方々向けにバザーを開きました。このときの収益金は2月に全校児童集会で行うユネスコ集会の時に、ユネスコ協会岐阜支部へ寄付しました。昨年度は、そのお金の一部で植樹を行ったそうで、島小学校からの寄付で植えたという旨の看板を立てていただきました。その後1年ですくすくと成長した様子も紹介していただきました。

この活動は毎年、続いており、地域や家庭の協力を得て行っています。

(2) カンボジアの寺子屋と交流

岐阜県ユネスコ協会青年部「結」の方々に委託し、カンボジアの寺子屋へ文房具を届けていただきました。6年生の総合的な学習「国際理解」の学習の一環で行いました。児童集会にて6年生が全校児童に「家で使わなくなった文房具を贈ろう」「書き損じハガキを集めてください」と呼びかけを行いました。集まった文房具は「結」の方々に、ソク・サント小学校へ届けていただきました。3月の集会で届けられた文房具を使っている様子を紹介していただく予定です。また、今年も植樹のための看板を届けていただきます。自分たちの心がカンボジアへ届き、使われている様子を見届けができるよい機会となると思います。

(3) 世界寺子屋運動への参加

6年生の総合的な学習で、カンボジアの現状や世界寺子屋運動について学び、書き損じハガキ募集のリーフレット作りをしました。この活動を通して子どもたちに社会問題を捉え、関心をもち、様々な国の実情や国際的な問題について調べることができた。また、そこから自分にできることは何かを考えることができた。

(4) 地域とともにボランティア活動

島小学校児童の父親が中心となり「父親協力委員」を結成し、「学校のトイレ掃除」、自治会中心の「地域の公園掃除」を毎年秋に位置付けています。多くの児童が自主的に参加し、小学生・中学生・保護者・教員が一緒になり、掃除をしました。

(5) ユネスコ活動を学校生活に生かす

島小学校の3つの重点にあいさつ、掃除、授業があります。それを受けて、日常生活において、おもいやりの心を育てていこうと、児童会が中心となり、「あいさつキャンペーン」を継続して行いました。

